

鳥取県災害対策本部会議（第3回） < 鳥取県中部を震源とする地震 >

【日時】 10月22日（土）10:00～

【場所】 災害対策本部室（県庁第2庁舎）

数値等は速報値のため今後変更となることがある。

1 地震の状況（概略）

日時： 10月21日 14時07分

震源： 鳥取県中部（北緯35.4度、東経133.9度）

マグニチュード： 6.6（暫定値）

震源の深さ： 11km（暫定値）

【各地の震度（鳥取県関係）】

震度 6 弱 倉吉市、湯梨浜町、北栄町

震度 5 強 鳥取市、三朝町

震度 5 弱 琴浦町、日吉津村

2 県の対応状況など

14:07 (発災同刻) **県災害対策本部設置**

14:36 **自衛隊の情報収集要員**

14:31 ~ **消防防災ヘリ偵察飛行**

(本日の偵察飛行は終了)

15:05 **第1回災害対策本部会議**

16:20 ~ **災害時緊急支援チーム派遣**

(倉吉市へ2隊、湯梨浜へ1隊、北栄へ1隊)

19:22 **自衛隊の災害派遣(倉吉市へ給水)**

21:00 第2回災害対策本部会議

3 災害救助法の適用

県内 3 市町に**災害救助法を適用**

(倉吉市、湯梨浜町、北栄町)

いずれも震度 6 弱を観測した市町

適用日 10月21日

4 物資等の調達・支援

- 被災市町（倉吉市、湯梨浜町、北栄町）へ食事、飲料水、毛布を調達済
食事は継続して手配中
- 離乳食（湯梨浜町）の要請（手配中）
- ブルーシート、固定用ロープ等の配布・敷設準備
兵庫県、県内市町村、中国地方整備局、中国知事会、協定業者等から調達（一部手配中）、
自衛隊・県職員災害応援隊が支援（10/22～）
- 倉吉市ボランティアセンター設置のため電話の臨時設置
NTTと倉吉市社協で詳細調整中
- 避難所の物資ニーズを調査中
随時対応予定。ストーブ手配中。

5 政府の対応

10/21 14:10 官邸対策室設置

ほか、各省庁で対応中

< 総理指示（10/21 14:10） >

- 1. 早急に被害状況を把握すること**
- 2. 地方公共団体とも緊密に連携し、政府一体となって、被災者の救命・救助等の災害応急対策に全力で取り組むこと**
- 3. 国民に対し、避難や被害等に関する情報提供を適時的確に行うこと**

6 全国知事会等の対応状況

全国知事会

災害対策都道府県連絡本部設置 / 情報収集中

関西広域連合

リエゾン 3 名派遣

徳島県

リエゾン 3 名派遣 / 情報収集用ヘリ派遣（航空隊 3 名）

中国知事会

情報収集中。鳥取県から要望があれば積極的に支援

リエゾン派遣予定（ブルーシートの応援を要請中）₇

7 被災者に対する支援措置状況

中国財務局・日本銀行

金融上の措置を講じるよう県内の金融機関等へ要請（通帳を紛失した場合でも払い戻しに応じる等）

8 個人からの支援物資の取扱い

<お知らせ（案）>

- 現在のところ、県内では、県や市町村の備蓄物資、民間企業等との応援協定などを活用して、物資の調達を行っております。
- このため、県としては、現在のところ、個人の方からの物資提供をお受けすることを見合わせていますのでご了承ください。また、緊急の災害対応の通信手段を確保するため、お電話でのお問い合わせもご遠慮ください。
- また、企業・団体様からのお申し出につきましては、いったんリスト化させていただき、必要に応じてこちらから改めてご支援のお願いをさせていただくこととしております。
- 災害義援金の募集が開始された際には改めてご案内させていただきますので、御協力いただきますようお願い申し上げます。

8 (参考：地域防災計画)

< 義援物資の受入れ及び配分 >

県（危機管理局、農林水産部、生活環境部）及び市町村等は、第8部各章の調達体制に準じて、義援物資の受入れ及び配分を行う。なお、その際、次の事項に留意するものとする。

1 物資受入れの基本方針

原則として、企業・団体等からの大口受入れを基本とする。

腐敗・変質するおそれのある物資は受け付けないものとする。

物資の梱包は、単一の物資について行うものとする。規格や種類等の異なる複数の物資等を一括して梱包すると、仕分け等の余分な手間が必要となるため、そうした梱包をされた物資は、善意の品といえども受け付けないものとする。

8 (参考：地域防災計画)

2 少量提供物資（個人提供等）の取扱い

災害時においては、物資配分の観点から、同一物資を一カ所に大量に集約することが効率的である。しかし、多品種少量の義援物資については集約が困難であり、各避難所への配分の支障となるおそれがある。また、ニーズがない物資は、各避難所へ配分されないおそれがある。そのため、個人等の善意の効果的な発揮及び物資の効率的な調達・配分の観点から、提供者に対して異なる種類の物資を少量提供するのではなく、極力、単品大量の提供が義援金としての協力を依頼する。

なお、個人等からの義援物資の申し出については、提供物資及び提供者の連絡先などを記録し、必要に応じて提供を依頼するものとし、一方的な送り出しは控えるよう依頼するものとする。

8 (参考：地域防災計画)

3 受入体制の広報

県（危機管理局、農林水産部、生活環境部）及び市町村等は、円滑な義援物資の受入のため、次の事項についてホームページや報道機関を通じて広報に努める。

必要としている物資とその数量 義援物資の受付窓口

義援物資の送付先、送付方法 個人からは原則義援金として受付

一方的な義援物資の送り出しは、受け入れ側の支障となるため行わないこと

4 報道機関との連携

テレビや新聞等の報道によって過剰な義援物資が送付される場合があるため、県及び市町村等は、報道機関に対して適宜適切な情報提供に努め、ニーズに沿った義援物資の受入に努める。

9 主要懸案事項

項目	対応方針
他府県の応援	被害認定業務の人的支援を要請する →必要人数の見積もり[災対事務局]
民間からの救援物資申し出	大口に限りリストに記載 →HP、資料提供で広報[災対事務局]
応急危険度判定開始(建物、宅地)	[生活、県土]
被災者応援ページの新設	県等HPに被災者支援の情報を掲載する(食料が入手できる場所等)[元気]
支援策のパンフレット作成	[元気]
被災建物の修理相談窓口設置	[生活]
エコノミークラス症候群対策	[福祉]
保健師の避難所等巡回	乳幼児、高齢者等の健康支援[福祉]
避難所運営	運営チェックシート配布、間仕切り、段ボールベッド、暖房器具(倉吉市へ20台配送予定)、女性警察官特別機動隊(おしどり隊)[事務局、総務]
廃棄物処理	回収、集積所の設置[生活]
土業の相談窓口設置	被災市町役場に設置[元気]
国調査対応、国要望	[元気]
記録写真の収集整理	[元気]

9 各部局の被害状況など

総務部（応援職員派遣状況）

•1 「災害時緊急支援チーム」の派遣

- 応援職員と連携して各市町で避難所運営に従事
- 倉吉市 東部5名、西部5名
- 湯梨浜町 東部6名
- 北栄町 西部5名

2 専門職(土木、建築、農業土木)の派遣

- 土木:宅地判定士9名及びリエゾン2名を昨日から派遣(10/24まで)
- 建築:応急危険度判定士として建築士12名を本日から派遣(10/24まで)
- 農業土木:本日、重要ため池等の点検のため24名を倉吉市等へ派遣。

総務部（応援職員派遣状況）

3 避難所運営及び行政支援への対応

- 中部地区から本庁へ通勤している職員 65名
- → 市町からの要請に応じて支援物資の輸送、避難所運営等に従事中
- → うち土木技師10名は6時から道路パトに従事
- 人員配置に当たる職員として行革局職員3名(室長、課長補佐2)を派遣
- 災害応援隊職員を追加派遣 30名
- 明日以降の体制確保のため各部局に動員要請 50名/日(10/26(水)まで)

4 県立施設の被害状況の確認

建築技師3名が倉吉体育文化会館と未来中心のより詳細な状況確認と応急対策を検討

10月21日中部地震に係る被害確認状況等(地域振興部) H28.10.22 8:00現在

公共交通機関、大学・私立学校等、所管文化施設・社会体育施設の状況
いずれも人的被害なし 10/21 19:30以降の新たな情報を下線記載

[公共交通機関] 新たな施設被害なし

【航空関係】

(鳥取空港)

ANA鳥取-羽田便 292便(東京→鳥取)定刻7:05発 出発遅延 (10:00発予定)
乗務員繰りのため

(米子空港)

ANA米子-羽田便 通常運航
香港航空米子-香港便 台風影響のため出発遅延

【鉄道】

JR(山陰本線、伯備線、境線、因美線)、智頭急行線、若桜鉄道線 いずれも通常運行

【バス】

(日本交通) 中部路線バス 全線通常運行

(日ノ丸) 中部路線バス 4路線全線運休(上井/三朝線、西倉吉/三朝線、三朝穴鴨線、
三朝小河内線)。それ以外は通常運行

日本交通、日ノ丸とも、倉吉市内の堺町～赤瓦白壁土蔵群区間は迂回運行中

(高速バス) 倉吉～岡山 全便運休(4便)

(市町村営バス) 通常運行

【隠岐汽船】

高速旅客船(レインボージェット)、フェリーともに通常運航

[文化・体育施設]

倉吉未来中心

- ・アトリウムの吊り天井の一部(約140m²)が落下
余震で吊り天井の破片落下が続き、施設への立入困難・施設閉館。
22日(土)に県・業者による点検を予定
- ・アトリウム2階 鉄骨柱脚部モルタル等破損落下、内壁仕上げ材落下(複数箇所)

倉吉体育文化会館

- ・体育館の90cm四方の天井板が30数枚落下
- ・外回り高窓ガラス破損・落下
- ・1,2階部軒天井仕上げ材等破損落下

注) の2施設は、倉吉市の避難所の指定となっているが、安全確認がされるまで閉館

(行事への影響)

- ・鳥取県民スポーツ・レクリエーション祭 22日・23日の競技は全て中止
競技団体、市町村、会場へ全て連絡済
- ・県主催事業(チーム鳥取)、県体育協会主催のスポーツ教室 22日23日全て中止。

[私立学校等]

県内の私立学校等 人的被害・施設被害なし

二十世紀梨記念館 安全が確認できるまで閉館

観光施設等の被害状況

観光相談窓口への相談・問合せ状況

平成28年10月22日AM8時現在

月日 / 時刻	相手方	相談・問合せ内容 / 回答
10月21日 / 20:10	一般の方	鳥取市と米子市は大丈夫か 特に被害がなく大丈夫である旨回答
10月21日 / 20:50	一般の方	JRの運行状況に関する問い合わせ 各WEBサイトを見て運行状況を回答
10月22日 / 01:20	愛媛県の 旅行会社	砂丘と皆生は大丈夫か 東部・西部は被害がない旨回答
10月22日 / 01:30	一般女性	イベント中止の問合せ（鳥取市：とっとり肉肉カーニバル 及び鹿野わったいな祭） 各市町村から収集した情報を元に回答（それぞれ順延、 中止）
10月22日 / 04:15	県外男性	国道9号線の交通規制状況の問合せ 路面変状(ひびわれ)により一部片側交互通行区間があ る旨回答
10月22日 / 07:40	県外男性	倉吉白壁土蔵群の被災状況について 報道された通り、屋根や壁が落ちるなどの被害がでて いる。なお、東部と中部は特に被害はない旨回答

福祉保健部の対応状況

1 医療機関等の対応

(1)各病院・透析医療機関の被災状況(中部)

10/22(土)の対応

- ・午後11時までに給水開始
- ・透析患者等を11名転院搬送(谷口病院10名、厚生病院1名)
搬送先 鳥大4名、中病3名、米子医療センタ - 2名、日赤2名

10/23(日)の対応

- ・転院搬送のニーズ、給水状況等を中心に確認

(2)DMAT及び保健師の活動

10/22(土)の対応 DMAT5チームが出動

- ・中央病院(2隊)、鳥取赤十字病院(1隊)、鳥取大学医学部附属病院(1隊)、豊岡病院(1隊)が厚生病院で患者搬送等に從事

10/23(日)の対応

- ・保健師チーム 午前8時から避難所巡回を順次スタート
- ・湯梨浜町、倉吉市、北栄町、三朝町に保健師8チーム名が16名が巡回
- ・DMAT2チームが同行(湯梨浜 = 中病、倉吉市 = 日赤、北栄町 = 中病、三朝町 = 調整中)
- ・必要に応じて、精神保健センター原田所長が同行(湯梨浜、倉吉の予定)
- ・避難所での体調不良者等の確認、エコノミー症候群防止の普及 等
- ・乳幼児、高齢者、障がい者等の要支援者への避難所における福祉的配慮への支援

(3)災害医療コーディネーター等と調整

10/22(土)の対応

本庁:災害医療コーディネーター会議を開催(13:00~)

中部:警察、消防、市町村を含めて拡大・災害医療コーディネーター会議を開催(14:00~) 19

避難所の情報により、明日10/23以降の医療救護体制(今後のJMAT、医療救護班等の協力依頼等)

福祉保健部の対応状況

2 医療に係る支援体制の確保

医薬品医療機器に係る緊急時の支援体制の確認(協定3団体及び薬剤師会)

保険証を提示できない場合の保険診療の確保

- ・国から各都道府県に事務連絡を発出済み。
- ・県内関係機関(保険者及び医療機関等)に通知済み。

3 応援体制

介護福祉士協会から支援の申し出あり。

大規模災害リハビリテーション支援関連団体協議会から要請があれば支援する旨の申し出あり。

4 物資の提供

備蓄物資(毛布4,000枚)の供給可能

災害ボランティアセンター

災害ボランティアセンター

市町	開設時期	開設場所
倉吉市	10月22日(土) 午後1:00	上灘公民館
湯梨浜町	調整中	調整中
北栄町	調整中	北条農村環境改善センター

商工労働部(被害・対応状況)

1 企業関係

中部管内

倉吉商工会議所(倉吉市明治町)

- 建物の壁面のクラックや剥落等で使用できない状態。
- このままでは職員(16名)の参集もできず、管内企業の情報収集もできないため、県立産業人材育成センター倉吉校(福庭町)の一部を、仮の事務所スペースとして提供することを提案し、商工会議所からも了解を頂いた。
- 10/22(土)・23(日)の間で、暫定事務所として準備を行う予定。

鳥取県信用保証協会(倉吉支所)(同じビルに入居)

- 商工会議所ビル内に入居。建物の壁面のクラックや剥落等で使用できない状態。BCPに基づき、本所(鳥取市)で業務を継続する予定。

管内企業の状況

- 商工会議所が被災したため、断片的な情報収集のみ。
- 主な製造業企業に確認したところ、建物被害等が発生している。
 - 建物の壁の剥落(琴浦町/電子機器・食品)
 - 建物の壁・天井にヒビが多数発生。自発的にライン停止。(倉吉市谷/医療機器)
 - 建物被害がある模様(倉吉市駄経寺町/自動車部品)

東部・西部管内 大多数は被害なし。一部、商品の落下等、比較的軽微な被害が発生。

2 所管施設・公共交通機関(DBSクルーズフェリー)

産業技術センター、産業振興機構、産業人材育成センター 人員・施設被害なし

DBSクルーズフェリー 予定どおり運航(10/22(土)19:00 境港を出港予定)

農水産関係の主な被害状況

1 農業関係

(1) 施設被害

施設	被害内容
J A 選果場	倉吉梨選果場(窓ガラス破損)、東郷選果場(壁の崩壊、ズレ)
米久(株)	工場の壁が崩れ、ラインが完全停止(故障箇所は詳細調査中)
大山乳業農業協同組合	ヨーグルト工場内の棚が崩れ商品廃棄(影響は軽微)
農業大学校	壁のヒビ、瓦落下、柱のズレ、配水管の落下等の被害

(2) 農作物被害

なし:湯梨浜町、倉吉市、琴浦町を中心に晩生なし(王秋、あたご、新興等)の落果被害有

湯梨浜町及び倉吉市内では5割以上の落下被害が発生した圃場あり

管内	市町	被害内容
中部	湯梨浜町	5割程度(一部圃場では8割以上)の落果被害が発生した圃場あり
	倉吉市	5割強程度(一部圃場では8割以上)の落果被害が発生した圃場あり
	琴浦町(旧東伯町)	1割程度の落果被害が発生した圃場あり
	琴浦町(旧赤碕町)	被害なし
東部	鳥取市(旧青谷町)	軽微な落果被害が発生した圃場あり(多くて5%以内)
	岩美町、鳥取市(佐治村)、八頭町	被害なし
西部	大山町ほか	被害なし

農水産関係の主な被害状況

2 農地・ため池関係

(1) 防災重点ため池点検状況(本日8:30現在)

区分	管轄	点検箇所	点検済箇所	状況
防災重点 ため池	東部	23	15	15箇所異常なし
	中部	29	22	21箇所異常なし、池ノ谷ため池の天端クラックが拡大し市道通行止め
	西部	33	25	25箇所異常なし
農業用ダム	中西部	4	4	4箇所異常なし
計		89	66	

本日、未点検23箇所を含め、全箇所の安全点検を県及び各市町村・土地改良区連合が共同で行う
上記以外のため池(計14箇所)は、各市町で点検実施予定

3 水産関係

赤碓町漁協荷さばき所の施設破損(外壁一部崩落)

4 食糧調達関係(生活環境部及び危機管理局と連携対応)

倉吉市、湯梨浜町、北栄町、三朝町等からの要請に応じ、スーパーマーケット、仕出し店等から食糧手配

倉吉市(3000食)、湯梨浜町(1500食)、北栄町(200食)、三朝町(炊き出し食材)
厚生病院(200食:入院患者用) 等

県土整備部の対応(1/4)

1. 県土整備部所管にかかる点検状況

22日7時時点(__は21日20時時点からの追加部分)

(1) 公共土木施設点検(中部管内は22日(土)6時から12班体制でパトロール中)

道路

通行止 県管理 全面64路線、片側24路線

国管理 全面的し4路線(検討中)、片側1路線

全止 県管理 国道313号(国道9号～倉吉西IC 道路点検(路面クラック有))

鳥取鹿野倉吉線(三朝町大瀬～倉吉市大原 落石)

鳥取鹿野倉吉線(三朝トンネル坑口外倉吉側 路面変状)

三朝温泉木地山線(三朝町三朝 路面変状)

下見関金線(倉吉市森 土砂崩落の恐れ)

倉吉江北線(倉吉市巖城 路面クラック)

国管理 (全止予定)山陰道(青谷羽合道路 青谷IC～はわいIC 13km 点検)

→全止にはならず片交で点検終了(解除済 下記に記載)

片交 県管理 国道482号(三朝町福本 落石)

木地山倉吉線(倉吉市堺町 建物倒れ)

国管理 国道9号(鳥取市青谷町青谷 路面にひびわれ)

解除済→山陰道青谷羽合道路(泊東郷IC～はわいIC下り 設備点検終了)

被害箇所 【県管理道】道路9箇所、橋梁6か所、【市町村等管理道】道路10箇所

313号北条倉吉道路、倉吉道路 路面クラック

鳥取鹿野倉吉線(三朝町大瀬～倉吉市大原) 落石・倒木

鳥取鹿野倉吉線(三朝トンネル坑口外倉吉側) 路面変状(舗装隆起)

橋梁段差 倉吉大橋、東郷大橋他全6橋梁 いずれも通行可

県土整備部の対応(2/4)

河川 21日の調査 異常なし 22日継続調査

国管理 21日午後6時時点で被災情報なし

海岸保全施設 21日の調査 異常なし 22日継続調査

ダム 東郷ダム 2次点検完了 異常なし 2次点検22日実施

佐治川ダム 1次点検完了 異常なし 2次点検22日実施

百谷ダム 1次点検完了 異常なし 2次点検22日実施

その他ダム 1次点検完了 異常なし 2次点検22日実施

(国管理)菅沢ダム 1次点検完了 異常なし 2次点検22日実施

砂防堰堤 21日の調査 異常なし 22日継続調査

急傾斜施設 21日の調査 異常なし 22日継続調査

港湾 境港、鳥取港、田後港、逢坂港、米子港 21日の調査 異常なし

赤碕湾 22日調査

漁港 21日の調査 異常なし 22日継続調査

空港 鳥取空港ビル、滑走路 21日の調査 異常なし 22日継続調査

米子空港 (") 21日の調査 異常なし 22日継続調査

県土整備部の対応(3/4)

(2) 土砂災害危険箇所点検

日時等: 10 / 22 (土)、23 (日) 2日間にかけて4班体制で実施。その後も継続予定。

点検者: 県庁治山砂防課職員及び土木防災・砂防ボランティア (当初の2日間)

点検対象: 震度5強以上を記録した旧市町村内に位置する危険箇所のうちランク 及び (土石流490箇所、急傾斜734箇所、地すべり13箇所 合計1,237箇所)

(3) 採石場・砂利採取場点検

中部管内以外調査完了 異常なし

中部管内は業者の調査確認待ち

2. 被災宅地危険度判定派遣 (被災建築物応急危険度判定士も同行)

10 / 21 (金) 1班3名 (+ 被災建築物応急危険度判定士2名)

10 / 22 (土) ~ 24 (月) 3班9名 (+ 被災建築物応急危険度判定士6名)

3. 技術的支援職員 (県から市町村へ)

派遣決定2名: 10 / 21 (金) ~ 10 / 24 (月) 派遣要請待機3名

4. 支援物資準備状況 (作成と配送を中部・東部建設業協会に依頼済)

土のう 9,350袋 (配送先 倉吉市役所7,350、旧羽合町役場1,000、大栄庁舎1,000)

9,000袋 (配送先は今後決定 袋は国土交通省より調達)

県土整備部の対応(4/4)

5. 国の動き

TEC - FORCE (14名派遣) 21時出発 22日到着

照明車要請済: 2台

リエゾン派遣: 倉吉から2名派遣 22日岡山から2名追加予定)

ヘリコプター: 21日 高松空港から飛行 異常なし

22日 出雲空港から飛行予定

” 林野庁近畿中国森林管理局が県と合同で森林状況を調査

6. 関係団体への要請

鳥取県建設業協会 要請済

鳥取県測量設計業協会 要請済

7. その他

土砂災害警戒情報発表基準を暫定的に引き下げて運用

中部総合事務所に県災害対策車派遣(10/22(土)8時着予定)

イベント関係

10/23(日)米子市公会堂「水害・土砂災害に関するシンポジウム」中止

10/23(日)鳥取県建設技術センター「センターまつり」中止

日本海新聞号外発行

教育委員会（被害状況等） 1 / 2

10/22 午前8時時点

1 県立学校の状況

1 県立高等学校(全24校)

人的被害なし

校舎等被害 5校(倉吉東、倉吉西、倉吉農業、倉吉総合産業、鳥取中央育英) 窓ガラス破損等の被害が発生

2 県立特別支援学校(全8校+鳥取聾学校ひまわり分校1校)

人的被害なし

校舎等被害 5校(鳥取養護、白兔養護、倉吉養護、皆生養護、鳥取聾学校ひまわり分校) 壁、廊下にひび割れ等が発生

3 10月24日の授業の実施

臨時休校 2校(倉吉農業、倉吉養護)

その他は通常どおりの予定(今後の余震等の発生状況により変更になる場合有)

2 公立小中特別支援学校(全187校)の状況

1 人的被害及び校舎等被害

人的被害 4件

岩美町立岩美西小学校(児童1人が打撲、軽傷)

倉吉市立小鴨小学校(児童1人が軽い怪我、軽傷)

倉吉市立西中学校(生徒1人が怪我、軽傷)

境港市立上道小学校(児童が避難途中、転倒→右手親指亀裂骨折 全治6週間)

校舎等被害 5校(中部地区の被害状況については情報収集中)

小学校(鳥取市立浜村小学校、境港市立中浜小学校)

中学校(鳥取市立湖東中学校、鳥取市立国府中学校、鳥取市立福部未来学園中学校)

窓ガラス破損、天井板落下、備品破損等の被害が発生

2 10月24日の授業の実施

未定(情報収集中)

今後、学校の詳細な被害状況等を確認し、学校運営上、必要な支援について、市町村教育委員会と連携して支援を行う。

また、児童生徒の心のケアが必要となることから、心のケアに関するチラシ配布や教育相談員等によるカウンセリングを準備

教育委員会（被害状況等） 2/2

3 県立教育機関の状況

10/22 午前8時時点

船上山少年自然の家の壁にひび（その他施設の被害等なし）

4 文化財の状況

倉吉白壁土蔵群の建物に被害発生
国登録文化財「倉吉市役所本庁舎」損壊
国指定史跡内「大神山神社」石垣崩落
（詳細な被害状況については情報収集中）

5 町村社会教育施設の状況

湯梨浜町：中央公民館（談話室ガラスと展示ケースに割れ）、泊分館（ロビー天井が一部落下）
三朝町：図書館（窓ガラス割れ、本の貸借システムがダウンにより休館が必要）、文化ホール（ライトが落ちて破損）
琴浦町：公民館（複数の間で壁にヒビ）、カウベルホール（屋根瓦がずれる）、体育館（天井が一部落下）
日吉津村：民俗資料館（展示物2点が破損）

6 給食センターの状況

倉吉市立学校給食センター（天井材が落下。相当程度散乱している。給食の提供に支障がでる可能性あり）
北栄町学校給食センター（建物の被害はない。設備の被害について確認中。24日（月）の給食調理は行わない）

県立病院の被害状況及び今後の対応

1 厚生病院

(1) 施設被害・ライフライン

- ・古い建物の1Fに僅かにひびが入っている程度(診療には影響ない)。
- ・一部の検査機器(MRI)、治療機器(リニアック)、給湯用ボイラについて点検中
- ・水道は復旧したが、濁っている状態であり、給水車で対応中

(2) 外来診療

- ・救急外来は通常どおり受入れ中、24日(月)の一般外来も通常どおり対応予定

(3) 給食の提供

- ・水道の復旧と、院内ガス配管の安全点検が終了するまでは厨房が稼働できず、給食提供不可。
本日(22日)昼まで及び23日(日)朝は備蓄の非常食で対応、22日(土)夜及び23日(日)
昼・夜は弁当対応
24日(月)からは厨房稼働予定(ライフラインの復旧状況による)

(4) 透析患者

- 透析の必要な入院患者が1名在院
昨日(21日)鳥大病院に搬送済み

2 中央病院

(1) 施設被害

- 一部で配管から少量の水漏れがあったが復旧済み

(2) 医療救護体制

- DMAT 3チームを厚生病院に派遣中